

うつろのかたち

市野雅彦・陶展

UTUWA

2016年2月18日(木)→3月28日(月) ※会期中無休

9:30→17:30 (最終入館は17時まで)

パラミタミュージアム 第4室

一般 1,000円 (4枚セット券 3,000円) / 大学生 800円 / 高校生 500円 / 中学生以下無料

主催：公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム

後援：中日新聞社、伊勢新聞社、読売新聞社、朝日新聞社、三重テレビ放送、三重エフエム放送

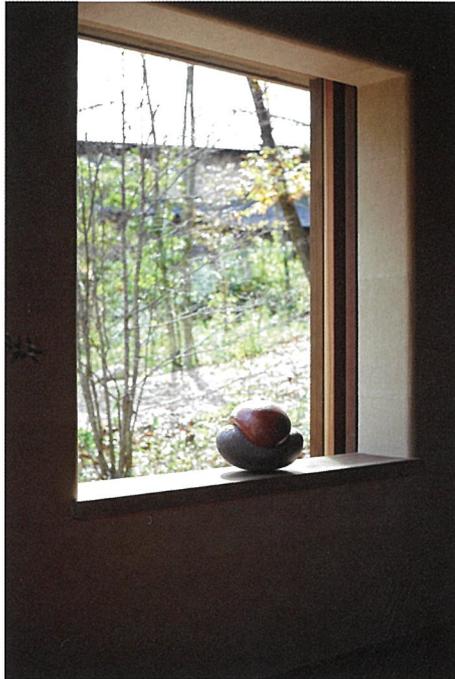
関連イベント：作家による列品解説 2月28日(日) 午後2時～

市野雅彦・陶展

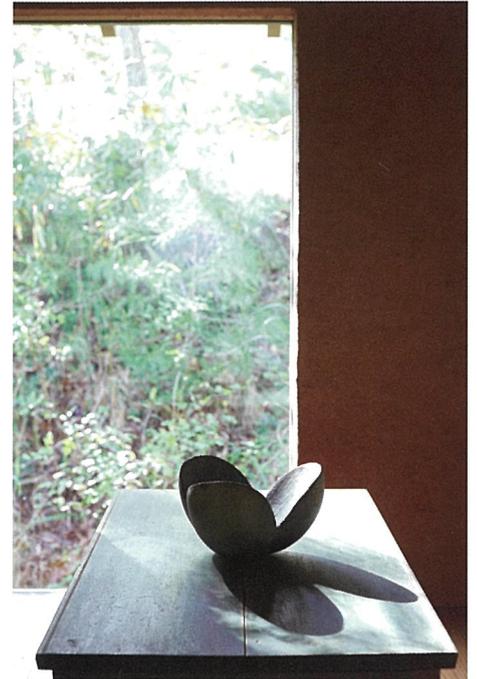
UTUWA

市野雅彦は1961年、丹波茶陶の伝統を受け継ぐ陶芸家の家に生まれました。丹波の伝統・風土を規範としつつも、現代的意匠の作品に取組む雅彦氏の作品は国内外で高い評価を受けています。また2007年には全国の美術関係者による推薦を受けて第2回パラミタ陶芸大賞展に出品し、準大賞を受賞しました。

今回も独特の線紋を生かした作品から、伝統の赤ドベと呼ばれる釉薬を用いたものまで、自由な心象造形の世界をくりひろげます。



Untitled 2015年制作



土塊 2013年制作

- 1961 兵庫県篠山市に生まれる
- 1981 今井政之氏、父・信水に師事
- 1995 日本陶芸展大賞——秩父宮賜杯
- 1999 日本の工芸「今」百選展（三越エトワール、パリ・フランス他）
- 2000 茶の湯——現代の造形展（ヘルシンキ市立美術館・フィンランド）
国際陶芸交流展（中国美術館・北京）
- 2002 アジア国際現代陶芸展（台北県立鶯歌陶芸博物館・台湾）
- 2006 日本陶磁協会賞
- 2010 現代の茶——造形の自由（菊池寛実記念 智美術館、東京）
現代工芸への視点——茶事をめぐって（東京国立近代美術館工芸館）
- 2011 兵庫県文化賞
- 2015 市野雅彦——軌跡、丹波にて（兵庫陶芸美術館）

paramitamuseum
公益財団法人 岡田文化財団

〒510-1245

三重県三重郡菟野町大羽根園

松ヶ枝町21-6

Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077

E-mail office@paramitamuseum.com

http://www.paramitamuseum.com



- ・お車をご利用の場合／東名阪「四日市I.C」で降りて国道477号（湯の山街道）を湯の山方面へ約6.5km
- ・無料駐車場あり（普通車100台、大型バス駐車場）
- ・電車をご利用の場合／近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分「大羽根園駅」下車、西へ300m
- ・全館バリアフリー、車椅子常備

次回展示のお知らせ

2016年4月1日(金)→5月14日(土)

画家 安野光雅展

安野光雅は1926年、島根県津和野町に生まれました。幅広い学識と豊かな想像力によって生み出される、知的で獨創性あふれる作品は、国内はもとより世界各国で人気を博しています。